

厚生労働科学研究費補助金（認知症政策研究事業）

分担研究報告書

プライマリケアにおける独居認知症高齢者等への支援に関する研究

独居認知症高齢者の生活を維持するための訪問看護の支援活動チェックリスト作成

研究分担者 津田修治 東京都健康長寿医療センター研究所・研究員

研究協力者 中島朋子 東久留米白十字訪問看護ステーション・所長／

全国訪問看護事業協会・常務理事

研究要旨

【目的】認知症高齢者のひとり暮らしには、生活を共にして支える支援者が不在のため特有の困難がある。医療面と生活面に渡ってそれを支える訪問看護師は、支援の難しさや葛藤を抱えやすい。本研究は、独居認知症高齢者の本人が望む生活を支えるための訪問看護師の活動のチェックリストを作成している。

【方法】訪問看護師を対象に2022年に実施したインタビュー調査に基づいて、チェックリストの原案を作成した。原案に対して、2023年9月から2024年3月にかけて2回のDelphi調査を実施して専門家パネルから意見を聴取した。専門家パネルには、独居認知症高齢者の支援や研究の経験が豊富な訪問看護師34名が参加した。専門家パネルの意見に基づいてチェックリストの修正を繰り返した。東京都健康長寿医療センター研究所の研究倫理審査委員会の承認を得て実施した。

【結果】Delphi調査1には34名が、Delphi調査2には29名が回答した。Delphi調査2とその後の修正まで進めた段階で、チェックリストの原案37項目から、再修正したチェックリストは18項目となった。その内訳は、コミュニケーションと関係性（4項目）、本人理解と生活アセスメント（6項目）、多職種と協働した支援（5項目）、判断と意思決定支援（3項目）である。

【考察】専門家パネルの意見を反映した訪問看護師の活動のチェックリストには、ひとり暮らしをする認知症高齢者が望む自立生活を支えることと、健康や安全を確保することの間のバランスをとりながら支援をする技術が集約されつつある。今後、Delphi調査3を実施してチェックリストを完成させる。

A. 研究目的

ひとり暮らしをする認知症高齢者の支援には、本人が望む自立した生活を支えることと、健康や安全を確保することの間のバ

ランスに難しさがある<sup>1-3</sup>。本人は、自分自身の行動や生活の変化を認知していなかったり、長年続ける生活や習慣の維持にこだわるあまり固執したりするが<sup>4-6</sup>、その結果

生じる健康や安全のリスクに対応できず、生活を共にして支える家族等からの支援が得られないためである。

訪問看護師は在宅生活をする認知症高齢者の医療と生活（介護）の両面にわたって専門性を有し、多職種チームにおける連携の要の存在である<sup>7</sup>。しかし、認知症のある人がひとり暮らしをする時、見守りなどの支援リソースが不足し、意思決定では代弁者がいないため、支援者として過剰な責任に直面するなど、要の支援者であるが故に困難や葛藤を抱えやすい<sup>8</sup>。ひとり暮らしをする認知症高齢者の支援にあたって、訪問看護師がどのような役割を担い、どのように支援をすればよいか、適切なガイドが必要である。

本研究は、独居認知症高齢者の生活を現場で支える訪問看護師が支援活動のガイドとして用いることができるチェックリストを、専門家の合意に基づいて作成している。

## B. 研究方法

### 1) ワーキンググループ、専門家パネル

まず、看護師・社会福祉士・医師のいずれかのバックグラウンドを持つ合計6名のメンバーによるワーキンググループを立ち上げた。ワーキンググループで検討して、独居認知症高齢者の支援経験の豊富な訪問看護師と、認知症支援を専門とする看護研究者からなる専門家パネルを選定した。40名に依頼して、合計34名の承諾を得た。

### 2) チェックリストの作成

チェックリストの原案は、2022年に報告者が訪問看護師に実施したインタビュー調査に基づいて作成した。合計37項目の

独居認知症高齢者の生活を支えるための訪問看護の活動チェックリスト原案となった。以下のDelphiラウンドを開始する前に、ワーキンググループでチェックリストの項目や構成を検討して修正した。

### 3) Delphi ラウンド

2023年9月から2024年3月にかけて、専門家パネルからチェックリストに対する意見の収集（Delphi調査）と、ワーキンググループによるチェックリスト修正を行うDelphiラウンドを2巡実施した。2024年5月に最終3巡目を予定する。

Delphi調査はオンラインで実施した。チェックリスト案の1項目ずつに対して、その項目が独居認知症高齢者の生活を支える訪問看護の活動としてどの程度重要だと考えるか、5段階リッカートスケールで質問した上で、その重要度を選んだ理由やその項目に対する自由意見を尋ねた。

### 4) チェックリストの修正

専門家パネルの70%以上の重要度の評価が一致した場合に合意と見なした。合意が得られた項目は、適宜自由意見に対応して修正して、チェックリストに残した。合意が得られなかった項目は、自由意見に基づいて、修正または他の項目との統合、または削除した。これらの判断はワーキンググループで行った。

（倫理面への配慮）

東京都健康長寿医療センター研究所の研究倫理審査委員会の承認（R23-024）を得て実施した。調査対象者には、研究について書面で提示して、電子的に同意を得た。

## C. 結果

Delphi調査1には34名のパネル全員が

回答した。回答を受けて、チェックリスト原案の37項目から、9項目は修正なしで残り、11項目は修正して、13項目は他の項目と統合し、4項目は削除した。結果、修正チェックリストは21項目となった。削除対象となったのは、内容が不明瞭（例えば、「本人の言葉や態度から、本人との関係性を把握し、どこまでプライベートな空間や事柄に立ち入ることが適切か、支援の範囲を調節する」という項目）や、訪問看護師の役割ではないという意見が集中した項目（例えば、「本人のサポートネットワークの中の支援者が、本人の利益に努め、害悪や危害を及ぼさないように観察し、働きかける」という項目）だった。

Delphi 調査 2 には 29 名の専門家パネルのメンバーが回答した。修正チェックリスト 21 項目のうち 16 項目が重要度の合意基準である 70%を超えた。残り 5 項目のうち、3 項目は重要度の一致 55%程度であり削除対象とし、65%程度の一致を認めた 2 項目は修正対象とした。削除した 3 項目は、いずれも、近所や友人に見守りを依頼するなどのインフォーマルなサポートネットワークを築くことに関する項目だった。主な削除理由は、独居認知症高齢者の支援としては大切な項目だが、訪問看護師の役割としての重要度は下がる、というものだった。

Delphi ラウンド 3 開始前の段階で、再修正したチェックリストは 18 項目となった。その内訳は、コミュニケーションと関係性（4 項目）、本人理解と生活アセスメント（6 項目）、多職種と協働した支援（5 項目）、判断と意思決定支援（3 項目）である。

#### D. 考察

独居認知症高齢者に対する訪問看護師の支援活動のチェックリストを、専門家の合意に基づいて作成している。Delphi ラウンド 2 回を通して、重要な項目 18 項目を選択することができた。また、ひとり暮らしをする認知症高齢者が望む自立生活を支えることと、健康や安全を確保することの間のバランスをとりながら支援をする技術が、より鮮明で具体的に表現されたチェックリストになりつつある。

#### E. 結論と今後の課題

今後は、Delphi ラウンド 3 を実施して、チェックリストを完成する。その上で、チェックリストの各項目を解説して、独居認知症高齢者を支える訪問看護の手引きを作成する予定である。

#### F. 研究発表

1. 論文発表  
なし
2. 学会発表  
なし

#### G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得  
該当なし
2. 実用新案登録  
該当なし
3. その他  
該当なし

#### Reference

1. Gilmour H, Gibson F, & Campbell J. Living Alone with Dementia. *Dementia*. 2003;2(3),

- 403-420. (London). 2016;15(2):221-38.
2. Leverton M, Burton A, Beresford-Dent J, et al. Supporting independence at home for people living with dementia: a qualitative ethnographic study of homecare. *Social Psychiatry and Psychiatric Epidemiology*. 2021;56(12), 2323-2336.
  3. Waugh F. Where does risk feature in community care practice with older people with dementia who live alone? *Dementia*. 2009;8(2), 205-222.
  4. Portacolone E, Rubinstein RL, Covinsky KE, et al. The Precarity of Older Adults Living Alone With Cognitive Impairment. *Gerontologist*. 2019;59(2):271-80.
  5. de Witt L, Ploeg J, Black M. Living alone with dementia: An interpretive phenomenological study with older women. *Journal of Advanced Nursing*. 2010;66(8):1698-707.
  6. Rapaport P, Burton A, Leverton M, et al. "I just keep thinking that I don't want to rely on people." a qualitative study of how people living with dementia achieve and maintain independence at home: stakeholder perspectives. *BMC Geriatr*. 2020;20(1), 5.
  7. Doyle C, Setoya N, Goeman D, et al. The Role of Home Nursing Visits in Supporting People Living with Dementia in Japan and Australia: Cross-National Learnings and Future System Reform. *Health Systems & Reform*. 2017;3(3), 203-213.
  8. de Witt L, Ploeg J. Caring for older people living alone with dementia: Healthcare professionals' experiences. *Dementia*